

「みんなの防災手帳」がジャパン・レジリエンス・アワード 2017 にて「最優秀レジリエンス賞」を受賞しました(2017/03/15)

テーマ：実践的防災学

URL：<http://www.resilience-jp.org/20170316150223/>

「ジャパン・レジリエンス・アワード（強靱化大賞）」は、全国で展開されている次世代に向けたレジリエンス社会構築への取り組みを発掘、評価、表彰する制度として、2014年11月に創設されました。強靱な国づくり、地域づくり、人づくりなどに取り組んでいる企業・団体からエントリーを募られ、3年目となる今回は全国から218件の応募がありました。その中から、一次選考（書類審査）と最終審査（審査委員審査）を経て、グランプリほか各賞が決定し、3月15日(水)に第3回表彰式が有楽町朝日ホール（東京都千代田区）を会場に開催されました。

当研究所からは、「生きる力」市民運動化プロジェクト（東北大学災害科学国際研究所 特定プロジェクト、参画団体：弊所、株式会社博報堂、株式会社東北博報堂）を申請機関として、これまで開発・普及に取り組んできた「みんなの防災手帳」の一連の活動について同賞に応募し、「リスクコミュニケーション・情報」分野において、「最優秀レジリエンス賞」を受賞しました。

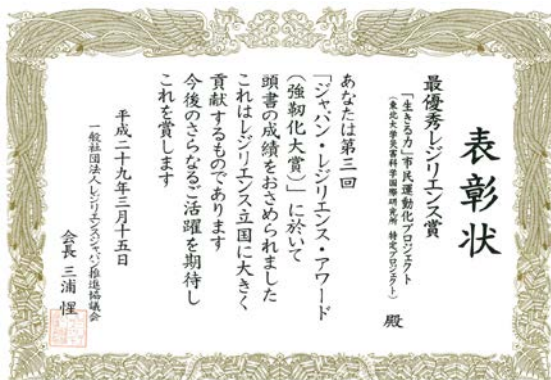
式典には、当研究所からは、今村文彦教授、保田真理助手（災害リスク研究部門）、佐藤翔輔助教（情報管理・社会連携部門）が出席しました。審査員からの講評では、数ある受賞対象の中でも特に「みんなの防災手帳」のことについて言及いただきました。



表彰式の様子



左から佐藤翔輔助教，今村教授，保田助手



賞状



記念盾

文責：佐藤翔輔（情報管理・社会連携部門）